



# のつづ通信

山口県立大津緑洋高校日置校舎

令和三年二月二四日号

## 「プロジェクト研究発表会(3年)」を開催

1月19日(火)、三年生のプロジェクト発表会が実施されました。今年度も各専攻の特色を生かした地域連携や商品開発、栽培技術に関する研究活動が発表されました。「長門ゆずきち」や「ハマユウ」など地域の題材をテーマにした研究やサトウキビの栽培やキャベツの周年栽培などの栽培技術の研究など様々な研究成果が発表され、審査の結果、畜産専攻生の牛のBLV感染予防に取り組んだ研究が最優秀賞を受賞しました。

全校生徒を前にしての発表で緊張していましたが、一年間取り組んできた研究活動の集大成として良い締めくくりとなる発表となりました。この発表を見た一・二年生が今後、本校の伝統であるプロジェクト研究をしっかりとして受け継いでいてもらいたいと思います。

部門	発表題目
果樹	長門ゆずきちの普及に向けて ～販売促進と半樹結実法による収量と品質の違い～
食品加工	NEW ゆずきち計画 ～長門ゆずきち廃棄果実の利用～
野菜	キャベツの周年栽培を目指して
草花	ハマユウの研究 ～ハマユウと歩んだ軌跡と記録～
作物	サトウキビの栽培
畜産	感染防止! BLV ～コロナをきっかけに行動したこと～



## 「地域産業魅力発見セミナー」実施

1月19日(火)、二年生の「総合的な探究の時間」に地元企業の「フジミツ株式会社」と「社会福祉法人 新永福祉会」の魅力や特色、働くことについて講演を頂きました。フジミツ株式会社の社員の本校卒業の先輩からのアドバイスもあり生徒達は将来の進路を考える良いきっかけとなりました。



## 「地域農業(株)長門西を訪問

1月21日(木)に地域農業の授業で集落営農法人連合体として地域農業の活性化と発展に貢献している株式会社長門西を訪問しました。最新の農業機械やドローンによる航空防除など話題のスマート農業へも積極的に取り組んでおり、生徒は大いに興味を持っていました。今後も事業拡大を拡大し、地域の雇用創出による地域集落の活性化にも大きく貢献していきたいと説明がありました。



## 3月の主な行事予定

- 1日(月) 卒業証書授与式
- ～3日(水) 学年末考査
- 9日(火) 学力検査
- 12日(金) 教科書販売  
進路相談会
- 17日(水) 合格発表
- 18日(木) スポーツレクリエーション大会
- 19日(金) 終業式
- 26日(金) 新入生仮入学

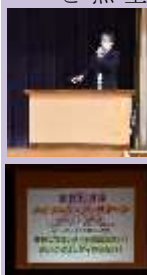
## 献血セミナー実施

2月10日(水)の三年生登校日に山口県赤十字血液センターから講師をお招きし、「献血セミナー」を行いました。セミナーでは全国的にも血液を必要としている人が多く、山口県でも毎日150人の献血が必要であり、人工的には造ることが出来ず、長期保存が出来ないため、一人でも多くの献血が大切であることを学びました。「献血は人の命を救うボランティア」という言葉が印象に残りました。



## 「薬物乱用ダメ。ゼッタイ。」教室実施

1月14日(木)、長門警察署生活安全課から講師をお招きし、全校生徒を対象に「薬物乱用ダメ。ゼッタイ。」教室を行いました。講習では身近に潜む薬物への誘惑や薬物使用による心身への影響と危険性について事例をもとに説明されました。生徒は改めて薬物の怖さについて実感をしたようでした。この教室での学びを生かし、誘惑に負けない強く、毅然とした態度を身につけて欲しいと思います。



## 直売所「農高夢市場」のお礼

1月20日(水)本年度最後の「農高夢市場」を開催しました。この取組は三年生の「農業経営」の授業の一環として農作物、加工品の生産、流通、販売の六次産業化に繋がる学習として生徒が中心となって運営しています。本年度は新型コロナウイルス感染症対策にお客様にも協力していただき、6月から25回の開催で約三千人のお客様に来院いただきました。改めてお礼を申し上げます。来年度は5月下旬からの開催を予定していますので、よろしく願っています。

